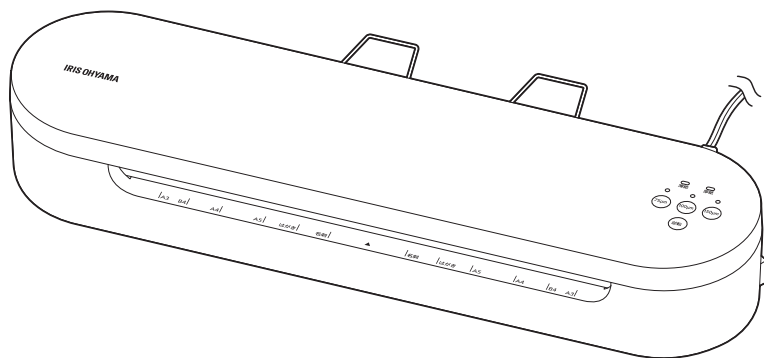


取扱説明書(WEB)

高速起動ラミネーター

型番:KHSL-A343



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。
- ・ 弊社ホームページに「[使いかた動画](#)」を掲載しています。合わせてご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

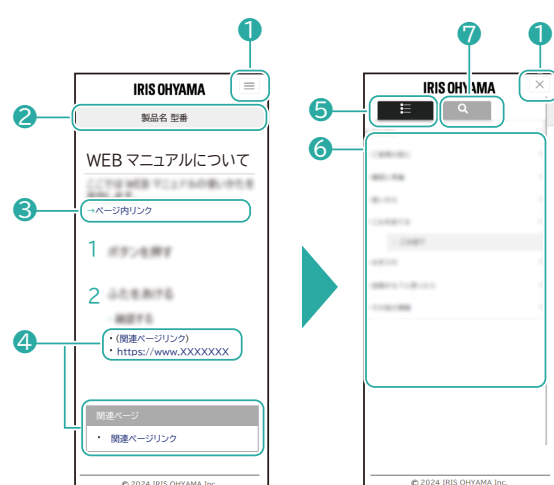
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

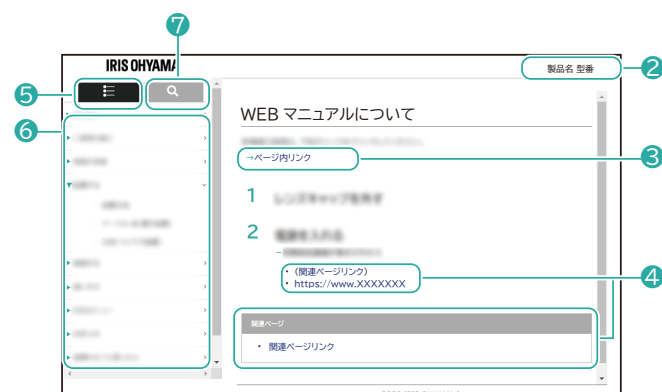
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.	7
安全上の注意.	7
使用上の注意.	10
各部の名称.	11
準備.	13
ワイヤートレーの取り付け.	13
ラミネートする原稿について.	14
フィルムと原稿の選びかた.	15
原稿のフィルムへのはさみかた.	16
使いかた.	20
ラミネートする.	20
ヒーターオートオフ機能について.	23
フィルムが詰まったときは.	24
お手入れ.	25
本体.	25
ローラーのクリーニング.	25
こんなときは.	26
故障かな？と思ったら.	26
エラー表示.	29
その他の情報.	31

廃棄について.....	31
保証とアフターサービス.....	32
仕様.....	33
お問い合わせ.....	34

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

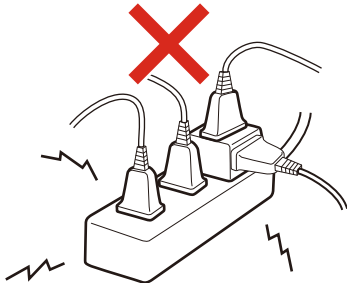
	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

— 電源プラグ・電源コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは、乾いた布で定期的に取り除く。ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む。ショートによる火災・感電の原因になります。 - 電源は交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。火災・発火の原因になります。
	お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電・けがの原因になります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。感電・やけど・けがの原因になります。
	- 電源コードを束ねて通電しない。過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。 - 電源コードを傷付けない。 - 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない。傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

	- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P34(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。 - コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。 
 分解禁止	分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P34(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。
	- スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) - 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、火の気のあるもの(たばこ・線香など)、可燃性のもののそばで使わない 火災の原因になります。 - 子どもや取り扱いに不慣れな方に使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けが・事故の原因になります。
	フィルム挿入口やフィルム排出口に物や手を入れない 本体内部に引き込まれるおそれがあります。
	髪の毛をフィルム挿入口やフィルム排出口に近づけない 本体内部に引き込まれるおそれがあります。
	- 衣類の裾やネクタイなどをフィルム挿入口やフィルム排出口に近づけない - ネックレスなどのアクセサリーをフィルム挿入口やフィルム排出口に近づけない 本体内部に引き込まれるおそれがあります。
	- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 【異常の例】 — 異常な音やにおいがする — 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる — 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする — 触れるとピリピリ電気を感じる

	➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P34(☎ 電話をかける)へお問い合わせください。
 水ぬれ禁止	・ 雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない ・ 本体を水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

 プラグを抜く	・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。
	・ ラミネーター以外の用途に使用しない 異常動作・火災の原因になります。 ・ 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない ・ ほこり、粉じんの多い場所では使用しない 火災の原因になります。 ・ 乾燥した紙以外のものをラミネートしない 故障や火災の原因になります。 ・ 30 分以上連続で使用しない 電源スイッチを投入後 30 分経過すると、自動的にヒーターが切れます。 いったん電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 再び使用する際は、電源スイッチを切って 30 分以上経ってから使用を開始してください。 ・ 本体の上に腰掛けたり、物を置いたり、触ったりしない 本体の上部は高温となるため、火災ややけどの原因になります。 ・ 高温多湿の場所、冷暖房機のそば、ほこりの多い場所では使用しない 火災や感電の原因になります。

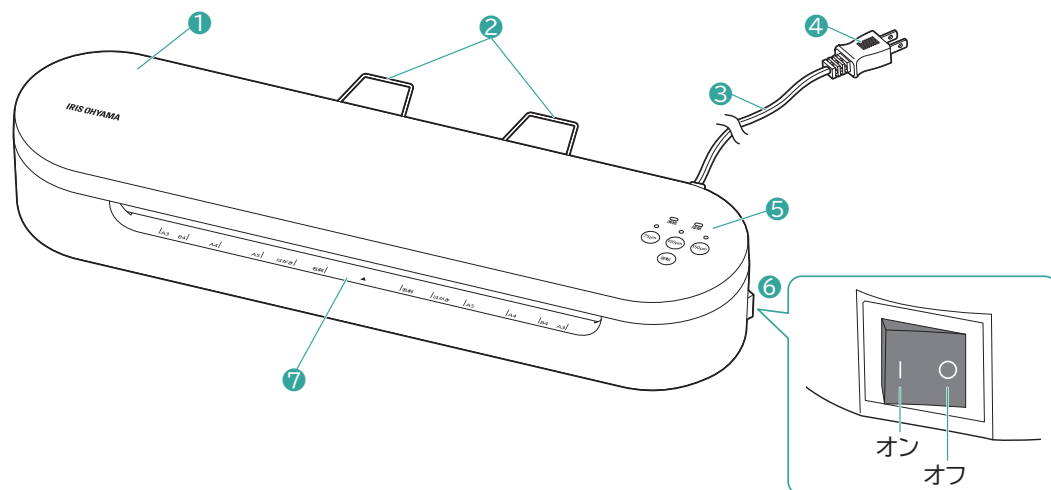
使用上の注意

- テレビ、ラジオに雑音が入ることがあります。テレビなどの近くでの使用は避けてください。
- 本体の背面(フィルム排出口側)にフィルムが排出できる広さを確保してください。(必要な奥行き：A4:30cm、A3:42cm)
- 平らな場所に設置して操作してください。
- ウォームアップ時間は、季節・温度によって前後します。
- 内部のローラーの加熱によりゴムのにおいが発生しますが使用上問題はありません。
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
衛生上の観点から、袋の再利用はしないでください。
- 使用開始後、数枚ラミネートする間は、ローラーなどに付着している油分などが蒸発して煙のように見えますが、故障ではありません。

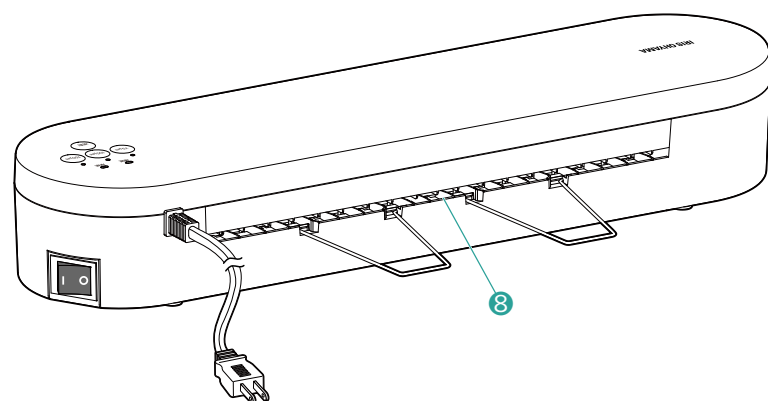
各部の名称

■本体

—正面

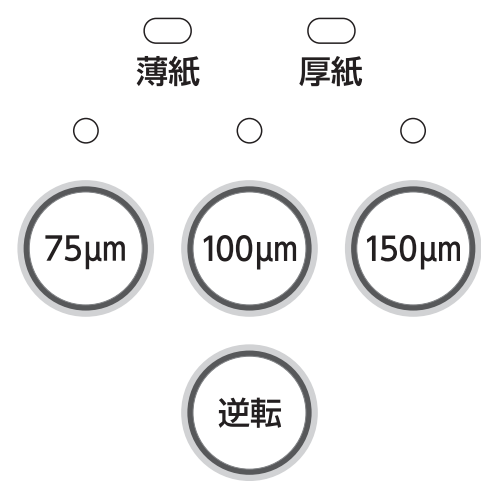


—背面



- ① 本体
- ② ワイヤートレー
- ③ 電源コード
- ④ 電源プラグ
- ⑤ 操作部
- ⑥ 電源スイッチ
- ⑦ フィルム挿入口
- ⑧ フィルム排出口

■操作部

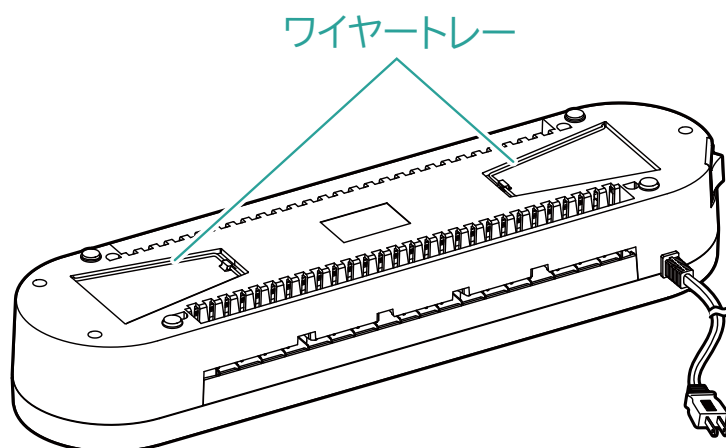


準備

ワイヤートレーの取り付け

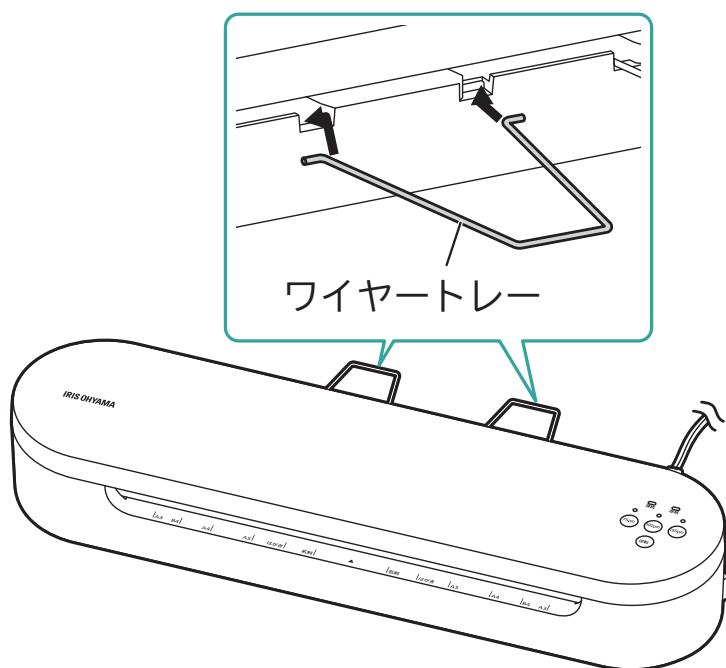
本体の背面(フィルム排出口側)にフィルムが排出できる広さを確保してください。
必要な奥行き…A4:30cm、A3:42cm

①ラミネーター本体裏面に収納されているワイヤートレーを取り外します。



②ラミネーターを平らな場所に設置し、本体背面にワイヤートレーを差し込んで取り付けます。

※使用後はラミネーターの本体裏面に収納できます。



ラミネートする原稿について

一度ラミネート加工した原稿は元に戻すことができません。

原稿の種類・厚さ・セット方法・周囲の温度・インクの種類などによっては、しわがよる・加工物が反る・原稿がにじむ・変色する・表面に細かい気泡が入るなどの加工不良が発生する場合があります。

また、フィルムを巻き込んだり、火災など重大な事故の原因になるおそれがありますので、次のようなものは絶対にラミネートしないでください。

- ・ 発火性の物、熱に溶けやすい物。(塩化ビニール、ポリエチレンなど)
- ・ フィルムを含めて 0.6mm を超える厚さの物。
(100 μ m フィルム使用時、例:写真の 2 枚重ね、サイン色紙など)
- ・ 感熱紙・クレヨンで描いた絵など高温で変色、変質する物。
- ・ 片面のみのラミネート。
- ・ フィルムのみのラミネート。
- ・ フィルムの継ぎ足し。および加工前のフィルムのカット・変形。
- ・ クレジットカードなどの磁気カード類。
- ・ 折れ曲がっている物、わん曲している物。
- ・ 押し花。(台紙を使用しないもの。また、台紙・フィルムなどを含めた厚さが 0.6mm を超える物)
- ・ 金属、布、木片、プラスチックなど紙以外の物。
- ・ コーティングされた紙やエンボス加工、油分を含むような特殊な印刷物。
- ・ インクジェットプリンターで印刷した直後の湿った紙など、水分を含んだ印刷物。
- ・ たった一枚しかないような大切な物。

フィルムと原稿の選びかた

注 意

原稿より大きすぎるフィルムを使うと、本体の詰まりや巻き込みなどの重大な故障の原因となります。

目安として、原稿を入れた際にフィルムの余白部が 5mm 以上にならないよう、条件に合わせて正しくフィルムをお選びください。

〈主な原稿の厚さの目安〉

厚紙	写真	0.27mm
	画用紙	0.25 mm
	官製はがき	0.22mm
薄紙	カラーコピー用紙(80g/㎡)	0.1mm
	コピー用紙(64g/㎡)	0.09mm
	新聞紙	0.07mm
	キャリアシート	0.15mm

本製品で加工できる厚さは、フィルム・原稿・キャリアシートを含めて 0.6mm までです。

使用フィルム	フィルムの厚み + 原稿の厚み = 合計の厚み
75 μ m	0.15mm + 0.45mm 以内 = 0.6mm 以内
100 μ m	0.2mm + 0.4mm 以内 = 0.6mm 以内
150 μ m	0.3mm + 0.3mm 以内 = 0.6mm 以内

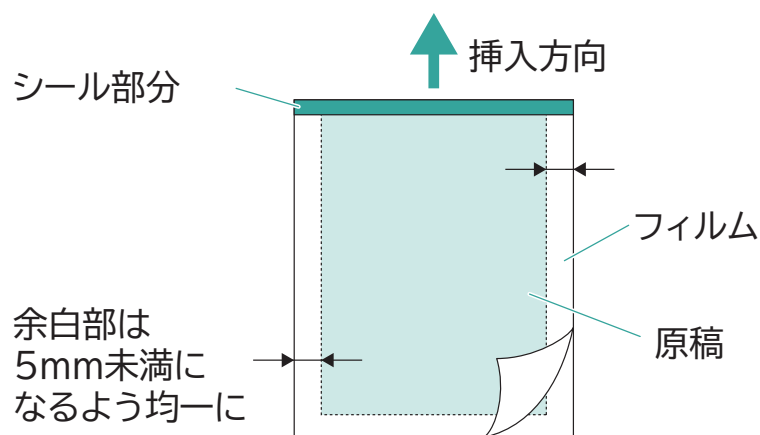
原稿のフィルムへのはさみかた

弊社ホームページに「[使いかた動画](#)」を掲載しています。合わせてご確認ください。

— 例①

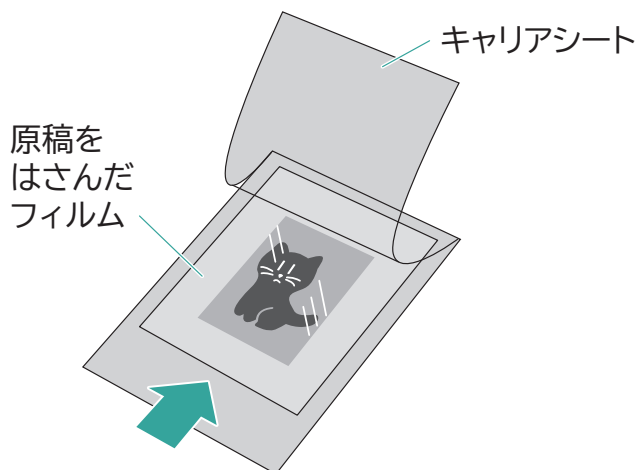
原稿: 定形(A4用紙)
フィルム: A4専用フィルム

原稿をフィルムのシール部分に
当たるまで差し込む



原稿:不定形 キャリアシートを使用する場合

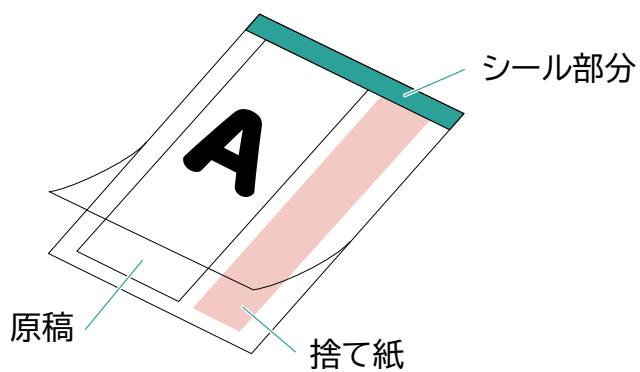
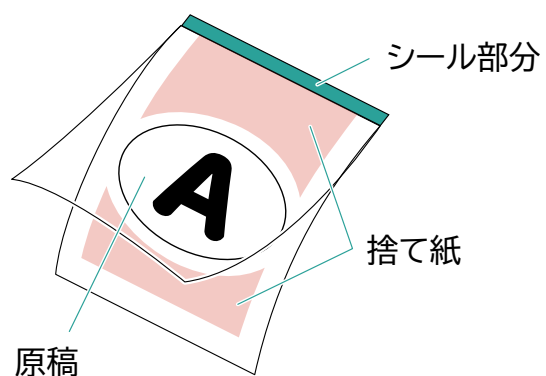
キャリアシートに印刷された注意文をお読みください。



— 例③

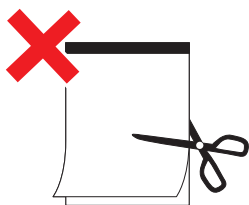
原稿:不定形 キャリアシートを使用しない場合

捨て紙を使用し、シール部分いっぱいまではさみ込む。

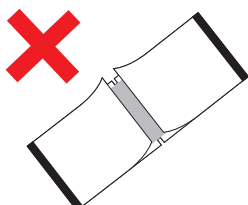


次の方法は絶対にしない

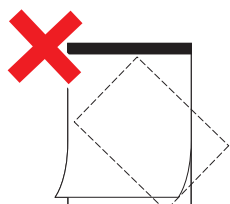
カット禁止



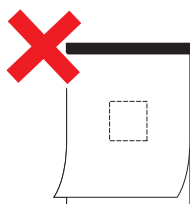
継ぎ足し禁止



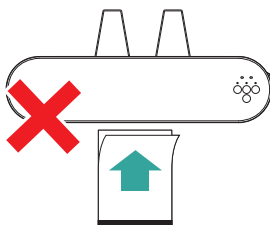
はみ出し禁止



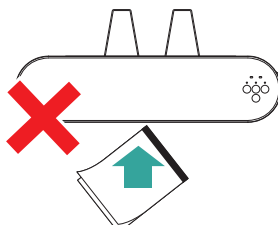
余白過多禁止



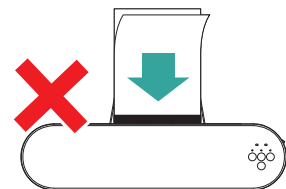
逆入れ禁止



斜め入れ禁止



背面入れ禁止



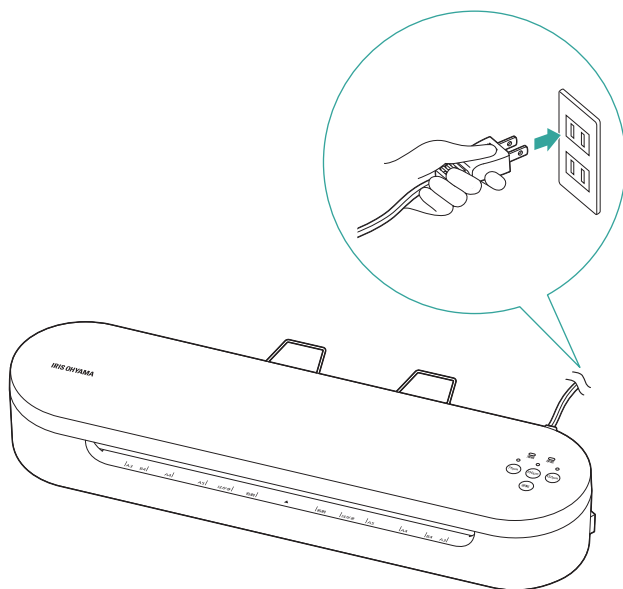
使いかた

ラミネートする

弊社ホームページに「[使いかた動画](#)」を掲載しています。合わせてご確認ください。

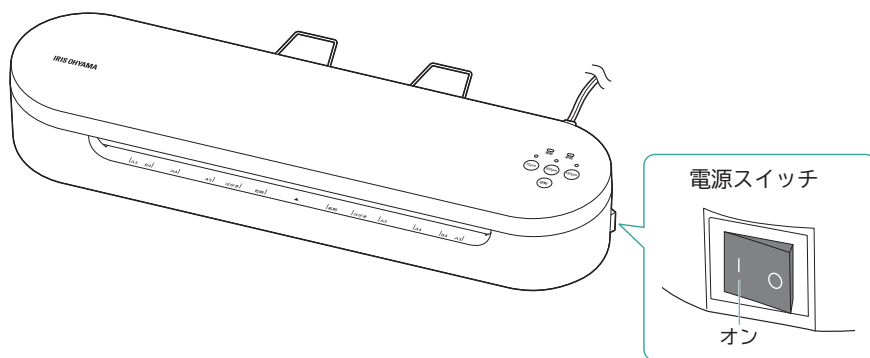
電源プラグをコンセントに差し込む

1



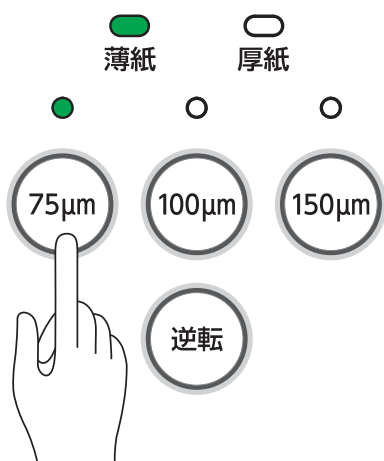
電源スイッチをオンにする

2



使用するフィルムに合わせて、ボタン【75 μ m・100 μ m・150 μ m】を押す

3



→ボタンに対応したランプが点灯、薄紙/厚紙ランプが点滅して、ウォームアップ(予熱)を開始します。

使用する紙の厚みに合わせる

ボタン【75 μ m・100 μ m・150 μ m】を

4

- 1 回押す→薄紙モード(薄紙ランプが点灯)
- 2 回押す→厚紙モード(厚紙ランプが点灯)
- 3 回押す→空転モード※(すべてのランプが消灯)

※ヒーターがオフの状態ではローラーが空転します。

●薄紙/厚紙ランプが点滅している

→ウォームアップ(予熱) 中です。

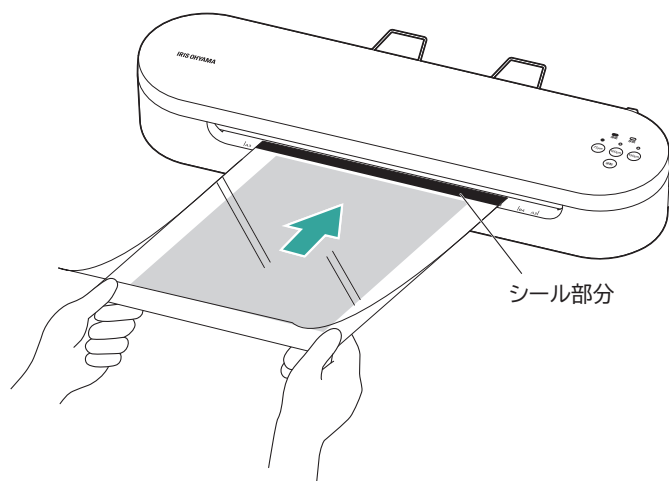
●薄紙/厚紙ランプが点灯している

→ラミネートできます。

フィルムサイズ表示に合わせ、シール部分を先頭にして、まっすぐに挿入する

→その後は自動的に送り込まれます。

5

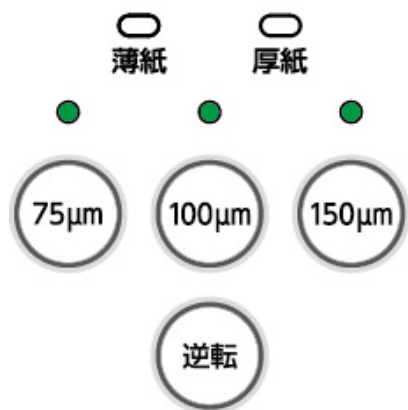


- ・ 使用開始後、数枚ラミネートする間は、ローラーなどに付着している油分などが蒸発して煙のように見えますが、故障ではありません。
- ・ 排出されたばかりのフィルムは熱いので注意してください。
- ・ 前のフィルムが完全に排出されてから次のフィルムを入れてください。
- ・ フィルムを通した際、接着性が悪い場合はもう一度ラミネートしてください。
- ・ 連続加工をしたり、薄紙/厚紙ランプが点灯している状態でモードを切り替えると、再びランプが点滅して待機状態になることがあります。再度点灯してから使用してください。
- ・ ローラーの温度が高くなっている場合、モードを切り替えてもなかなか薄紙/厚紙ランプが点灯しないことがあります。その場合は空転モードに切り替え、しばらくローラーを空転させてください。(→[手順4 P21](#))

ヒーターオートオフ機能について

■ヒーターオートオフ機能について

本製品は安全のため、電源スイッチを投入後 30 分経過すると、自動的にヒーターの電源を切る機能を搭載しています。
ヒーターの電源が切れると、ランプがゆっくり点滅します。

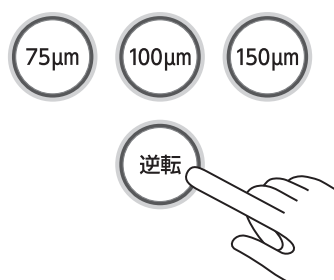


ヒーターオートオフ機能がはたらいたときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
再び使用する際は、電源スイッチを切って 30 分以上経ってから使用を開始してください。

フィルムが詰まったときは

フィルムが通常のタイミングで排出されないなど、詰まったと思われる場合は逆転ボタンを押して、フィルムをゆっくり引き抜いてください。

- ・詰まったフィルムを引き抜いた後は、必ず「[ローラーのクリーニング P25](#)」を行ってください。
- ・フィルム先端が溶けて製品内部に残った場合、製品の故障や異臭、発煙や発火の原因になります。



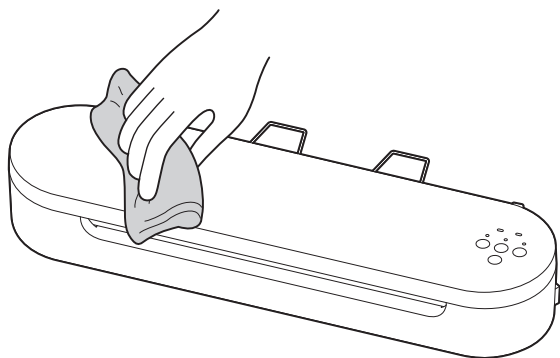
お手入れ

本体

- ・ お手入れは電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- ・ 酸性・アルカリ性の強い洗剤や薬品、漂白剤、みがき粉、金属たわし、ナイロンたわし、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください。(破損や故障の原因)

やわらかい布で拭く

汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れを取り除き、かたくしぼった布で洗剤分を拭き取ってください。

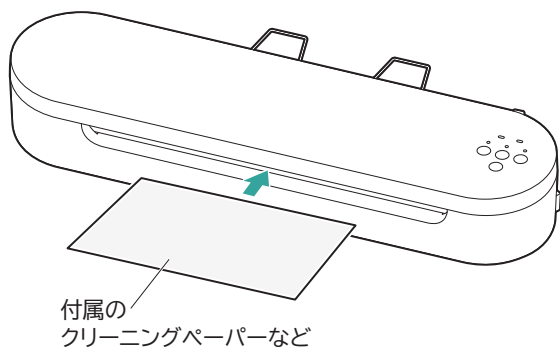


ローラーのクリーニング

ローラーにラミネートフィルムののりが付着しているとフィルムを巻き込むことがあります。

また、古くなったのりは非常に取りにくくなりますので、ご使用の最後には、必ずローラーのクリーニングを行ってください。クリーニングには、付属のクリーニングペーパー、またはカレンダーなどのコート紙を二つ折りにしたものを、折り曲げを先頭にしてまっすぐフィルム挿入口に入れます。これを数回繰り返してください。

・のりの付着によるフィルムの巻き込みは有料修理となります。



こんなときは

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前によくお読みの上、以下の点を確認してください。

－ ボタンを押しても動かない、ランプが点灯しない

→電源スイッチがオンになっていますか？

電源スイッチをオンにしてください。

－ 電源スイッチがオンの状態でボタンを押しても動かない、ランプが点灯しない

→電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

－ 薄紙/厚紙ランプが点滅している

→ウォームアップ中ではありませんか？

加工可能までの待機時間は周囲の環境により異なります。しばらくお待ちください。

10 分程度待つて薄紙/厚紙ランプが点灯に切り替わらない場合は、販売店または[アイリスコール P34](#) (☎ [電話をかける](#))へご連絡ください。

→ヒーターオートオフ機能がはたらいていませんか？ (→[ヒーターオートオフ機能について P23](#))

安全のため、電源スイッチを投入後 30 分経過すると、自動的にヒーターが切れるようになっています。

電源スイッチをオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

再び使用する際は、30 分以上経ってから使用を開始してください。

－ フィルムが入っていない

→本製品がラミネートできる厚さを超えていませんか？

本製品が加工できる厚さは、フィルム・原稿・キャリアシートを含めて 0.6 mm までです。

「[フィルムと原稿の選びかた P15](#)」をご確認ください。

－ 加工したフィルムが白っぽくなったり、空気が入ってしまう

→薄紙/厚紙ランプが点滅していませんか？

待機中です。

薄紙/厚紙ランプが点灯するまでお待ちください。

→使用するフィルムの厚さに合わせたモード設定になっていますか？

加工温度が低い場合があります。

加工するフィルムが $150\mu\text{m}$ なのに対し、モード設定が $75\mu\text{m}$ または $100\mu\text{m}$ になっている場合は、モード設定を $150\mu\text{m}$ に切り替えて、薄紙/厚紙ランプが点灯するまでお待ちください。

—フィルムが波打ち、変形して加工される

→薄紙/厚紙ランプが点滅していませんか？

待機中です。

薄紙/厚紙ランプが点灯するまでお待ちください。

→使用するフィルムの厚さに合わせたモード設定になっていますか？

加工温度が高い場合があります。

加工するフィルムが $75\mu\text{m}$ または $100\mu\text{m}$ なのに対し、モード設定が $150\mu\text{m}$ になっている場合は、モード設定を $75\mu\text{m}$ または $100\mu\text{m}$ ボタンに切り替えて、ランプが点灯するまでお待ちください。

—フィルムが詰まった

→逆転ボタンを押して詰まったフィルムをゆっくり引き抜いてください。(→[フィルムが詰まったときは P24](#))

上記手順で取り除けない場合は自分で分解せず、販売店または[アイリスコール P34](#)( [電話をかける](#))へご連絡ください。

長年ご使用の高速起動ラミネーターの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか

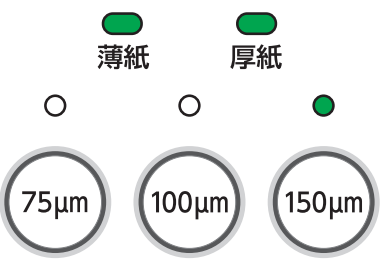
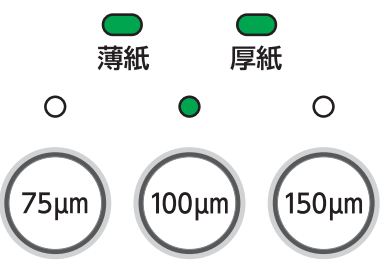
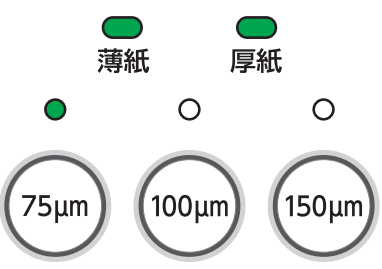
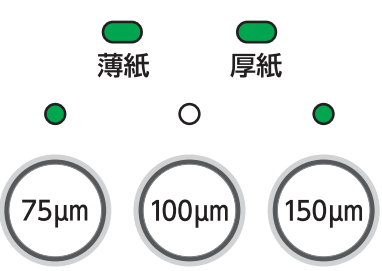
- ・ 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ 本体が変形・破損していたり、焦げ臭いにおいがする
- ・ その他異常や故障がある

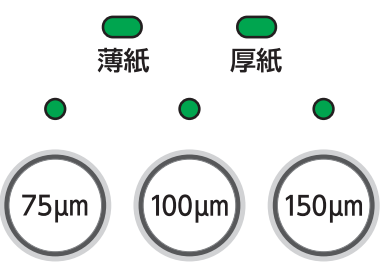


ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または[アイリスコール P34](#) (☎ [電話をかける](#)) に点検をご依頼ください。

エラー表示

ランプの状態 (ランプが早く点滅します)	考えられる理由と処置
 薄紙 厚紙 ○ ○ ● 75μm 100μm 150μm 【エラー番号 E1】	●内部が故障している 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 30 分後、再度電源プラグを差し込み、電源スイッチを入れて操作してください。 それでも同様のエラーが起こる場合は、修理専用コール P34 (☎ 電話をかける)へご連絡ください。
 薄紙 厚紙 ○ ● ○ 75μm 100μm 150μm 【エラー番号 E2】	●内部が過熱している 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 30 分後、再度電源プラグを差し込み、電源スイッチを入れて操作してください。 それでも同様のエラーが起こる場合は、修理専用コール P34 (☎ 電話をかける)へご連絡ください。
 薄紙 厚紙 ● ○ ○ 75μm 100μm 150μm 【エラー番号 E4】	●電源周波数に異常がある 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 別のコンセントに電源プラグを差し込み、電源スイッチを入れて操作してください。 それでも同様のエラーが起こる場合は、修理専用コール P34 (☎ 電話をかける)へご連絡ください。
 薄紙 厚紙 ● ○ ● 75μm 100μm 150μm 【エラー番号 E5】	●電源周波数に異常がある 電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 別のコンセントに電源プラグを差し込み、電源スイッチを入れて操作してください。 それでも同様のエラーが起こる場合は、修理専用コール P34 (☎ 電話をかける)へご連絡ください。

ランプの状態 (ランプが早く点滅します)	考えられる理由と処置
 【エラー番号 E7】	●ローラーが正常に回転していない 付属のクリーニングペーパーを差し込んでください。 クリーニングペーパーがスムーズに入らなかったり、入っても同様のエラーが起こる場合は、修理専用コール P34 (☎ 電話をかける)へご連絡ください。

※お問い合わせ時には、ランプの状態とエラー番号をお伝えください。

その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。

詳しくは[保証規定 P34](#) を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P34](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P34](#) (☎ [電話をかける](#)) (製品について)にお問い合わせください。



製品の異常ではない場合(以下の場合)は、保証期間内におきましても有料修理になります。

- ・のりの付着によるフィルムの巻き込み
- ・キャリアシートや捨て紙を使用せず、不定形や小さいサイズの下稿をラミネートした場合
- ・フィルムのみラミネートした場合
- ・75μm より薄いフィルムを使用した場合
- ・加工できる最大の厚さを超えて使用した場合

仕様

電源	AC100V、50／60Hz
定格消費電力	1400W(0W)
最大ラミネート幅	320 mm
最大ラミネート厚 (フィルムと原稿を合わせた厚み)	0.6 mm
ラミネート速度	570 mm／分(50Hz) 680 mm／分(60Hz)
ウォームアップ時間 (室温 25℃、75 μ m 薄紙モードの場合)	約 35 秒
使用フィルム	75 μ m・100 μ m・150 μ m
外形寸法	幅 530×奥行 132×高さ 89 mm
質量	約 3.1kg
電源コード長さ	約 1.3m
付属品	ワイヤートレー×2 キャリアシート×1 クリーニングペーパー×1

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール：[0120-311-564](tel:0120-311-564)（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール：[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)（通話料無料）

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>